

令和4年6月10日（金）
担当課：感染症対策課
担当者：課長補佐（総括）木下 広志
電話：029-301-3215 県庁内線 3211

新型コロナ診療検査医療機関の補助金担当者の個人情報（メールアドレス） の流出について

感染症対策課において、令和4年6月9日（木）の18時頃に、補助金申請の意向調査のためのアンケートを、対象となる診療検査医療機関に一斉送信した際、医療機関の担当者の個人情報（メールアドレス）が流出する案件がありましたので、お知らせします。

記

1 概要

（1）事案の概要

「発熱外来のための設備整備に関するアンケート」について、未回答の診療検査医療機関に送付する際、誤ってCCで一斉送信した。

このため、受信者が他の受信者のメールアドレスを見られる状態となり、138 医療機関のメールアドレスが流出した。

（2）流出した件数

138 件（うち担当者個人のメールアドレスと思われるもの 94 件）

（3）発覚した経緯

送信した職員（本人）がメール送信後に、BCC としなければいけないところ CC にて送信したことに気付いた。

2 発覚後の対応

発覚後、直ちに対象医療機関にメールを送信し、メールアドレスが流出した事実を謝罪するとともに、当該メールの削除も依頼した。

併せて、送信当日（6月9日）及び翌日（10日）、電話にて改めて謝罪するとともに、当該メールの削除を依頼した。

3 再発防止策

- ・メール送信時には、必ず複数の職員が宛先一覧とメール一覧を突合するとともに、メール送信時も BCC で送信することを複数の職員が確認するダブルチェックを行うことを徹底する。
- ・当該事案の発生を当課だけではなく、出先機関を含む保健医療部全体に周知し、再発防止を徹底する。